

研修会のご案内

年次大会終了後、高齢者分野・精神科分野の研修会を下記要領で開催いたします。

実践に結び付く研鑽の機会として、ぜひご参加ください。

***** 高 齢 者 分 野 *****

「トリックから学ぶ認知症～衣食住～」 （定員 70 名）

講師 医療法人敦賀温泉病院 認知症疾患医療センター

介護老人保健施設ゆなみ 理事長・院長 玉井 顯

「衣食住」は生活するための基本である。その生活の基本となる「衣食住」の観点から高次脳機能障害を考えてみた。

「衣」に関係する高次脳機能の中心部位は、頭頂葉である。右頭頂葉機能の障害により、着衣失行、アルツハイマー病ではよく重ね着がみられる。「住」に関係する高次脳機能の中心は前頭葉である。住み慣れたまち、家が基本になる。「食」に関する高次脳機能の中心は側頭葉である。両側側頭葉の障害では多食や異食がみられる。当日は衣食住の簡単な検査法、ならびに、衣食住に関する BPSD を、トリックを通じて考えたい。

***** 精 神 科 分 野 *****

「復職と再発予防に生かす認知・行動療法

～主に臨床行動分析に焦点を当てて～」 （定員 70 名）

講師 嶺南こころの病院 作業療法士 岡本利子

近年、感情障害や不安障害などの治療や再発予防には認知行動療法が有効とされている。その中でも特に臨床行動分析は、学習理論に基づいて対象者の発症や症状悪化につながる認知（思考）や行動のメカニズムを把握して、介入の焦点とその効果を明確にできる方法である。当院ではショートケアという枠組みを用いて対象者と共に臨床行動分析を行い、その後、マインドフルネスや対人関係スキルといった各々が必要とするグループへの導入を図っている。当日は、臨床行動分析の理論をご紹介します。事例を用いて分析や介入の実際を示した後、臨床行動分析の演習を行いたいと考えている。

【日 時】 2016 年 10 月 14 日（金） 16：30～18：00

【会 場】 金沢歌劇座（日本ディケア学会第 21 回年次大会会場）

【参加費】 会員 2,000 円 非会員 4,000 円

下記口座に 10 月 3 日までに、お振り込みください。定員になり次第締め切りとなります。「参加を希望する分野、氏名、住所、電話番号」を必ず明記して下さい。

郵便振替 名称：日本ディケア学会 口座番号 00170-8-167337

お振り込み（入金確認）をもって参加登録終了となり、後日参加受付ハガキを郵送致します。

【問い合わせ先】

日本ディケア学会事務局 TEL 03-3813-6368 FAX 03-3813-6368

お申込みは裏面に記入の上、10/3（月）までに F A X にてお願いいたします。

***** 研修会参加申し込み *****

日本デイケア学会事務局 行 FAX：03-3813-6368

10月3日（月）締切り

2016年10月14日（金）の

（ 高齢者分野 ・ 精神科分野 ）の研修会に申し込みます。

※上記希望する分野に○をしてください。

フリガナ

氏 名 _____

所属 _____

職 種 _____

住所 〒 _____

☐内にチェックをお願いします

☐所属先 ☐自宅

連絡先 _____

※日中連絡のとれる番号をお願いします。

日本デイケア学会

（ 会員 ・ 非会員 ）

いずれかに○印をお願いします。